

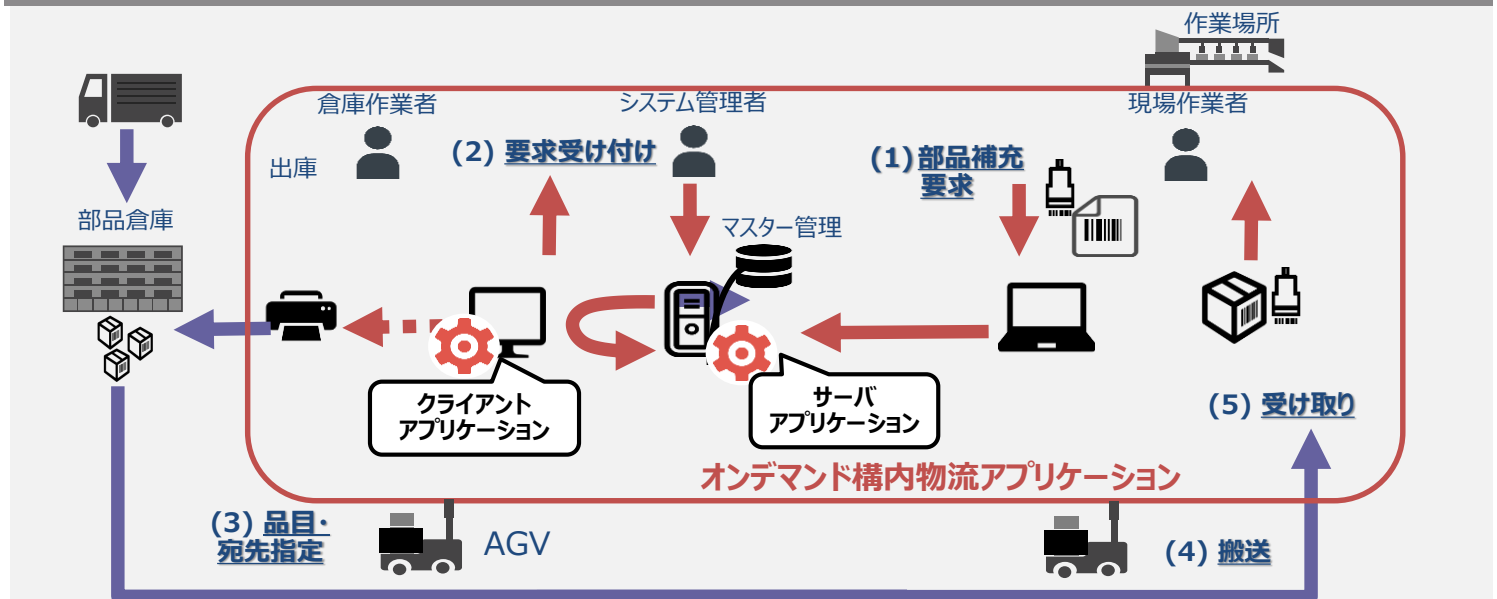


オンデマンド構内物流システムにより、生産進捗に合わせた生産現場までの最適な部品供給を実現致します。またAGV連動による部品倉庫から生産現場までダイレクトな自動搬送で、効率向上をご支援致します。

オンデマンド構内物流システムの特長

- 1 **生産進捗に合わせた最適な部品供給**
供給過多や欠品などの供給タイミングの改善、部品ピッキング工数の削減をすすめます
- 2 **“現場基点”としたPULL部品供給**
現場起点とした必要な時に必要な量を必要な場所に供給します
- 3 **AGVとの連携による部品倉庫から生産現場までダイレクト自動搬送**
品目マスターや配送ラベルを活用した搬送方式による、搬送工数の削減を推進します

オンデマンド構内物流システム概要

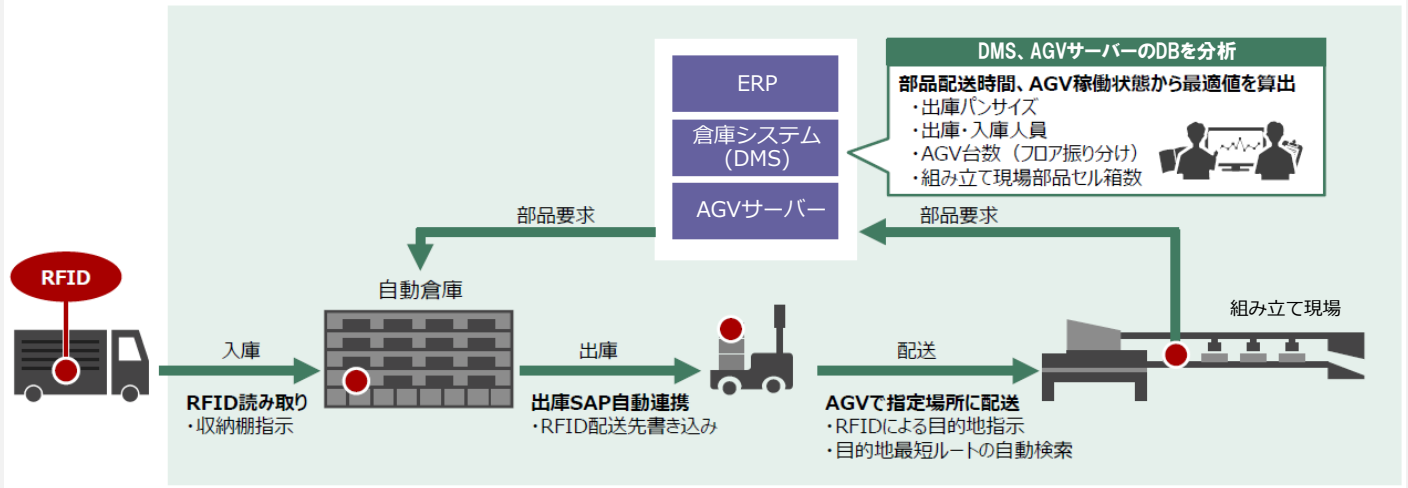


- | | | |
|--|---------------------------|--|
| (1) ライン作業員は部品消費に伴いアプリケーション上で部品補充要求 | (3) バーコードを媒介し品目・宛先をAGVへ入力 | (5) ライン作業員はAGVから部品を受け取る受け取り時、バーコード読み取り(受け取り完了) |
| (2) 倉庫作業員はアプリケーション上で要求受け付け、品目・宛先情報のバーコードを発行し最適供給単位の部品を出庫 | (4) AGVによる搬送を実施 | |

日立で培ったIoTを活用した構内物流コスト低減実績をもとに 貴社の課題へお答えします。

導入事例

- RFIDタグを活用し、現場からの部品要求、自動倉庫からの出庫、AGVを使用した部品搬送までを自動化し、自動部品物流コストを低減。
- 計画出庫(PUSH型)から、“必要な時に、必要な部品を、必要な場所に”出庫(PULL型)にすることにより、スピーディな配送、むだな在庫や在庫切れを防ぎます。



*ERP : Enterprise Resource Planning
 *AGV : Automatic Guided Vehicle
 *IoT:Internet of Things
 *RFID:Radio Frequency Identification

機能一覧

#	機能	機能	概要
1	部品補充 要求機能	要求登録	不足した部品の補充要求を倉庫に対して送信 * 生産現場で使用するPCの画面から操作
		再要求補助	搬送されてきた部品に添付されるバーコードを読み込み、同一内容で要求を入力機能 (同じ部品を再度要求したい場合)
2	出庫・搬送先 指示機能	搬送ステータス 更新	各ラインからの要求を表示し、ステータスを更新 * 倉庫で使用するPCの画面から操作
		バーコード印刷	出庫、搬送先情報をバーコードへ印刷 * 印刷したバーコードをAGVへ読み込ませ、搬送指示が可能
3	マスター登録 機能	各種情報登録	最適供給単位やユーザー情報などのマスター情報の登録・管理 * 管理者用の画面から操作

- * 本資料に記載の情報は、2020年2月現在の情報となります。製品の改良などのため予告なく変更することがあります。
- * 本資料の文章、画像などの無断転載および複製などを禁じます。
- * 本資料に記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

製品に関する詳細・お問い合わせ先

 株式会社 日立製作所